

水と緑の森づくり事業評価（事務局案）

資料1-1

事業名	里山再生整備事業	実施額	158 百万円
事業目的	地域ニーズに応じた里山の再生整備を県民共同で推進する		
事業実績	里山管理利用計画策定面積		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ H21年度新規 : 333ha ( 37地区・10市町)</li> <li>・ H19～20年度 : 739ha ( 84地区・14市町)</li> <li>・ H21年度末(累計) : 1,073 ha (121地区・14市町)</li> </ul>		
評価	評価のポイント	評価対象	里山林整備の実施面積
		評価方法	計画面積に対する進捗状況の評価
	計画面積 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ H23年度末(累計) : 1,000ha</li> <li>・ H21年度末(累計) : 600ha</li> </ul> 平成21年度末の計画面積600haに対し、1,073haの里山管理利用計画を策定し、達成した。		
達成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成			
事業名	みどりの森再生事業	実施額	109 百万円
事業目的	風雪被害林や過密人工林をスギと広葉樹の混交林に誘導する		
事業実績	混交林整備面積		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ H21年度 : 132.2ha (12市町) { 風雪被害林整理 30.5ha 過密人工林整理 101.7ha</li> <li>・ H19～20年度 : 135.4ha (12市町) { 風雪被害林整理 76.8ha 過密人工林整理 58.6ha</li> <li>・ H21年度末(累計) : 267.6ha (12市町) { 風雪被害林整理 107.3ha 過密人工林整理 160.3ha</li> </ul>		
評価	評価のポイント	評価対象	混交林整備の実施面積
		評価方法	整備目標に対する進捗状況の評価
	計画面積 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ H23年度末(累計) : 1,000ha { 風雪被害林 250ha 過密人工林 750ha</li> <li>・ H21年度末(累計) : 325ha { 風雪被害林 170ha 過密人工林 155ha</li> </ul> 平成21年度末の計画面積325haに対し、267.6haを整備し、ほぼ達成した。		
達成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成			

## 水と緑の森づくり事業評価（事務局案）

事業名	とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業	実施額	23 百万円			
事業目的	森林ボランティア等を総合的専門的に支援し、県民参加による森づくり活動を支援する					
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サポートセンター登録団体数(H21年度末現在) : 67団体(3,633人)、37企業</li> <li>・ 県民参加による森づくりの年間参加延べ人数 : 10,999人</li> </ul>					
	評価	評価のポイント	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">評価対象</td> <td>県内におけるボランティアの活動状況</td> </tr> <tr> <td>評価方法</td> <td>森づくり参加延べ人数の達成状況で評価</td> </tr> </table> <p>・ 平成23年度末の計画人数6,000人に対し、実績は10,999人であり、達成した。</p> <p style="text-align: center;"> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">達 成</span> ・ ほぼ達成 ・ 未達成         </p>	評価対象	県内におけるボランティアの活動状況	評価方法
評価対象	県内におけるボランティアの活動状況					
評価方法	森づくり参加延べ人数の達成状況で評価					
事業名	とやまの森づくり総合情報システム事業	実施額	5 百万円			
事業目的	県民に森づくりに関する情報提供するため「とやまの森づくり総合情報システム」を運用する					
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 森林GISの運用</li> <li>・ 平成20年度に把握したスギ・竹林の分布データを森林GISに取り込み、提供可能な情報とした</li> <li>・ 「とやまの森づくりホームページ」の公開</li> </ul>					
	評価	評価のポイント	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">評価対象</td> <td>森林GISデータの活用状況</td> </tr> <tr> <td>評価方法</td> <td>森づくり事業の評価・改善に向け、県民への情報提供に、森林GISデータをどのように活用したかを評価</td> </tr> </table> <p>・ 「森林GISシステム」により、森づくり事業地を地形図や航空写真上に表示し、森づくり事業の評価・改善に向けた基礎資料作成に活用した。</p> <p>・ 竹林位置情報の提供により、里山再生整備事業等の竹林整備計画の策定に活用した。(H22竹林整備計画 32地区、40.6ha)</p> <p>・ 森林GISシステムを用いて作成した森づくり情報図等、水と緑の森づくり事業に関する情報を紹介する「とやまの森づくりホームページ」について、H21年度は9,041件のアクセスがあり、広く県民へ情報提供を行うことができた。</p> <p style="text-align: center;"> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">達 成</span> ・ ほぼ達成 ・ 未達成         </p>	評価対象	森林GISデータの活用状況	評価方法
評価対象	森林GISデータの活用状況					
評価方法	森づくり事業の評価・改善に向け、県民への情報提供に、森林GISデータをどのように活用したかを評価					

## 水と緑の森づくり事業評価（事務局案）

事業名	とやまの森づくり普及啓発推進事業	実施額	4 百万円
事業目的	児童・生徒をはじめ広く一般県民へ森づくりの理解を深めてもらうため、森林教室や出前講座に対し「森の寺子屋」として指導者の派遣を実施する		
事業実績	「森の寺子屋」開催実績 85回(対象人数延べ5,331名)		
評価	評価のポイント	評価対象	「森の寺子屋」の開催状況
		評価方法	「森の寺子屋」実施状況で評価
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童・生徒をはじめ広く県民を対象として「森の寺子屋」(出前講座51回、森林教室34回)を実施し、学校に対するアンケートの結果からも、概ね良好な意見が多かったことから、森づくりに関する理解を一層深められた。</li> </ul>		
<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">達成</span> ・ ほぼ達成 ・ 未達成			
事業名	県民による森づくり提案事業	実施額	9 百万円
事業目的	県民全体でとやまの森づくりを推進するため、自ら企画実行する事業について、その活動を支援する		
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県民実践活動事業 : 25件実施</li> <li>・ アイデア提案 : 13件応募、うち2件につき事業に一部反映</li> </ul>		
評価	評価のポイント	評価対象	県民実践活動事業の実行状況
		評価方法	提案事業を総合的に評価
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成21年度に新規に実施した団体は、実施25団体中13団体と半数以上を占めた。また、森林ボランティア団体だけでなく地域の自治会や小学校のPTAなど多様な団体により実施され、森づくりの輪が広がった。更に、参加延べ人数も5,055名と多くの県民の参加があり、広く森づくりへの理解が醸成された。</li> <li>・ アイデア提案については、県民意見を事業に反映することができた。</li> </ul>		
<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">達成</span> ・ ほぼ達成 ・ 未達成			

## 水と緑の森づくり事業評価（事務局案）

事業名	県産材利用促進事業	実施額	23 百万円															
事業目的	県産材を使った木製品の設置や公共施設の内装木質化などによる県産材の普及啓発と水と緑の森づくり税活用のPRを行なう																	
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県産材くつろ木事業 県内の公共施設、公共交通機関に県産スギで製作したベンチを設置 設置数 公共施設66基(65施設)、公共交通機関14基(7施設)</li>   <li>また、森づくりに賛同する県内企業等からの協賛金による企業・団体名入りのベンチを5基設置</li>   <li>・とやま木育推進事業 県産材を使った遊具のアイデア募集を行い、133点の応募作品の中から「モリリズム」など優秀賞を5点選出し、試作品を製作して児童福祉施設やイベント会場でモニター調査を実施</li>   <li>・県産材こどもの城事業 2施設(藤ノ木幼稚園・双葉保育所)において、園児のデザインによる県産材を使用した遊具を設置</li>   <li>・森に親しむ学び舎づくり事業 大町小学校など23校262枚の学童用机の天板について、県産材製天板との置換えに対して支援 特別支援学校用机・椅子を開発</li>   <li>・木の香るまちづくり事業 高岡里山交流センターや宇奈月地区交流センターなど12施設について、県産材を使用した内装材による木質化に対して支援</li> </ul>																	
評価のポイント	評価対象	木製品設置施設等での県産材の評価																
	評価方法	施設管理者等(先生、生徒含む)のアンケートにより評価																
評価	<p>各事業の利用者等に対してアンケート調査を行った結果、設置した製品等に対する印象は大半が「大変良い」、「良い」と回答し、また、「ぬくもりを感じる」、「香りが良い」、「肌触りが良い」、「落ち着く」など木の持つ特徴を好意的に捉えた意見が多く、県産材の良さをPRするという事業目的は達成した。</p> <p>アンケート結果の一例</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">・ 県産材ベンチに対する印象</td> <td style="width: 30%;">大変良い 62%、良い 34%</td> <td style="width: 20%;">計95%</td> </tr> <tr> <td>・ 県産材遊具が保育園等にあることについて</td> <td>大変良い 67%、良い 31%</td> <td>計98%</td> </tr> <tr> <td>・ 「こどもの城」に対する印象</td> <td>大変良い 55%、良い 31%</td> <td>計86%</td> </tr> <tr> <td>・ 県産材天板導入に対する感想</td> <td>大変良い 46%、良い 49%</td> <td>計95%</td> </tr> <tr> <td>・ 県産材を使って内装を木質化することについて</td> <td>大変良い 73%、良い 26%</td> <td>計99%</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">* 各事業のアンケート結果の詳細については、別添資料のとおり</p>			・ 県産材ベンチに対する印象	大変良い 62%、良い 34%	計95%	・ 県産材遊具が保育園等にあることについて	大変良い 67%、良い 31%	計98%	・ 「こどもの城」に対する印象	大変良い 55%、良い 31%	計86%	・ 県産材天板導入に対する感想	大変良い 46%、良い 49%	計95%	・ 県産材を使って内装を木質化することについて	大変良い 73%、良い 26%	計99%
・ 県産材ベンチに対する印象	大変良い 62%、良い 34%	計95%																
・ 県産材遊具が保育園等にあることについて	大変良い 67%、良い 31%	計98%																
・ 「こどもの城」に対する印象	大変良い 55%、良い 31%	計86%																
・ 県産材天板導入に対する感想	大変良い 46%、良い 49%	計95%																
・ 県産材を使って内装を木質化することについて	大変良い 73%、良い 26%	計99%																
	<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">達 成</span> ・ ほぼ達成 ・ 未達成																	